

日本、8強ならず



トルコに0対1

日本 トルコ 前半、ユミトダバラ(右上)が右CKからヘディングで先制ゴールを決める = 宮城スタジアム

サッカーの第17回ワールドカップ(W杯)で十八日、日本は決勝トーナメント1回戦でトルコに0対1で敗れ、準々決勝進出を逃した。2度目のW杯出場が目標だった初勝利と決勝トーナメント進出を果たした日本は、世界のベスト8の壁には阻まれた。しかし予想以上の大健闘を見せ、日本サッカー史に大きな足跡をしるした。

1次リーグH組を2勝1分けの首位で突破した日本は、宮城スタジアムで攻守に力強いC組2位のトルコに挑んだが敗れた。第8回イングランド大会(一九六六年)の朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)と並ぶW杯でのアジア最高成績には一歩、及ばなかった。

前回フランス大会に初出場し、1次リーグ3戦全敗で敗退した日本は今回、トルシエ監督に率いられて躍進した。列島を熱狂させるベスト16進出に、称賛の声が高まっている。